

研究タイトル:

小規模自治体におけるスポーツ資源を核とした政策実施に関する研究

氏名: 岡村果琳 / OKAMURA karin **E-mail:** okamura@yonago-k.ac.jp

職名: 助教 **学位:**
所属学会・協会: 日本体育・スポーツ政策学会

キーワード: 政策実施過程 地域活性化

**技術相談
提供可能技術:** 体操指導

研究内容: 鳥取県湯梨浜町におけるグラウンド・ゴルフを核とした地域活性化施策

2000 年の分権改革以降、国と地方の関係は「対等・協力」へと変化し、地方自治体は地域の実情に応じた独自の政策推進を展開するようになり、自律的な意思決定に基づく行政運営が期待されてきました。しかし、こうした分権の流れに対し、2014 年から始まった地方創生政策では、交付金による中央からの統制や政策誘導が構造化されているとの指摘もあります。

このような中で、地方自治体が国からの政策を依存的に受け取るのではなく、独自の地域資源を核として自律的な政策実施を実現するプロセスを研究しています。

鳥取県湯梨浜町(旧泊村)は、グラウンド・ゴルフの発祥地です。1982 年に文部省(当時)の生涯スポーツ推進指定市町村事業(国庫補助金事業)に指定され、独自の競技であるグラウンド・ゴルフを考案・提示しました。その後、グラウンド・ゴルフは村づくりの核として施策展開され、「観光」「交流」など種々の施策へも横断的に展開されながら、普及・拡大を行ってきました。

この普及の過程を追いながら、国主導の事業がいかにして町の地域資源として磨き上げられ、自律的に展開されてきたのか検討しています。

担当科目	健康・スポーツ科学Ⅱ・Ⅳ、健康科学特論
過去の実績	
近年の業績 (研究・教育論文、特許含む)	

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	